

平成22年11月30日

大学コンソーシアムやまがた
幹事会各委員 殿

大学コンソーシアムやまがた
幹事会委員長 小山 清 人

大学コンソーシアムやまがた臨時幹事会（持ち回り）の結果について（報告）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、11月25日付け文書によりお諮りしました審議事案 地域・社会の求める人材を養成する大学等連携事業（大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム）に対する緊急要望については、委員からのご意見を踏まえて、別紙のとおり修正し提出することとなりました。

お忙しいところご協力いただき、誠にありがとうございました。

—担当—

大学コンソーシアムやまがた事務局
樋口

TEL : 023-628-4842

e-mail: unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

文部科学大臣
高木 義明 様

地域・社会の求める人材を養成する大学等連携事業 (大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム)に 対する緊急要望

「地域・社会の求める人材を養成する大学等連携事業」は、行政刷新会議による事業仕分によって、「廃止」と判断されたところですが、当該事業は、大学・短期大学、地方自治体や様々な地域活動団体との連携協力のもと、地域における課題解決や、地域力再生の取組に大きな役割を果たす効果的な事業です。

また、本事業においては、大学間連携と地域行政が協働（協同）して、教育システムの共有化を行っているばかりか、大学間連携による教育諸事業の基盤形成も担っております。

当大学コンソーシアムやまがたは平成 16 年に県内高等教育の充実・発展と地域貢献を目的として設立して以来、様々な教育連携活動、地域活動、図書館連携活動等を行ってきておりますが、平成 20 年度から実施している「地域・社会の求める人材を養成する大学等連携事業」によりその活動基盤がより強化されてきているところです。

本事業の廃止は、これらの基盤形成を瓦解させるばかりか、人的、物的、財政的な資源の確保も困難となります。

教育力の向上と将来を担う人材育成を図るためには、大学間連携がますます重要となっており、是非とも本事業を存続されるようお願いいたします。

平成 22 年 11 月 日

大学コンソーシアムやまがた
会長 結城 章夫
(山形大学 学長)

平成22年11月25日

大学コンソーシアムやまがた
幹事会委員 各位

大学コンソーシアムやまがた
幹事会委員長 小山 清 人

大学コンソーシアムやまがた臨時幹事会の開催
(持ち回り) について (通知)

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当コンソーシアムで実施している「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム(大学コンソーシアムやまがたを基盤とする地域教育研究機能の強化)」は、行政刷新会議による事業仕分によって「廃止」と判断されました。

このたび、全国大学コンソーシアム協議会から各コンソーシアムに対して本事業の存続を求める要望書提出の依頼がありました。

ついては、別紙のとおり「緊急要望」を用意しましたのでご確認くださいませようお願いいたします。

なお、本来であれば臨時幹事会を開催してご審議いただくべきところですが、今回は本文書による持ち回り臨時幹事会とさせていただきますのでご了承願います。

本件についてご意見等がございましたら、11月30日(火)正午までに下記担当あてお知らせ願います。

また、ご意見等がない場合にはご了承いただいたものとして取り扱わせていただきますのでご承知おき願います。

審議事案 地域・社会の求める人材を養成する大学等連携事業(台が区教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム)に対する緊急要望

一担当一
大学コンソーシアムやまがた事務局
樋口

TEL : 023-628-4842

e-mail: unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

文部科学大臣
高木 義明 様

**地域・社会の求める人材を養成する大学等連携事業
(大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム)に
対する緊急要望**

「地域・社会の求める人材を養成する大学等連携事業」は、行政刷新会議による事業仕分によって、「廃止」と判断されたところですが、当該事業は、大学・短期大学、地方自治体や様々な地域活動団体との連携協力のもと、地域における課題解決や、地域力再生の取組に大きな役割を果たす効果的な事業です。

また、本事業においては、大学間連携と地域行政が協働（協同）して、教育システムの共有化を行っているばかりか、大学間連携による教育諸事業の基盤形成も担っております。

本事業の廃止は、これらの基盤形成を瓦解させるばかりか、人的、物的、財政的な資源の確保も困難となります。

教育力の向上と将来を担う人材育成を図るためには、大学間連携がますます重要となっており、是非とも本事業を存続されるようお願いいたします。

平成 22 年 11 月 日

大学コンソーシアムやまがた
会長 結城 章夫
(山形大学 学長)

文部科学大臣
高木 義明 様

**地域・社会の求める人材を養成する大学等連携事業
(大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム)に
対する緊急要望**

「地域・社会の求める人材を養成する大学等連携事業」は、行政刷新会議による事業仕分によって、「廃止」と判断されたところですが、当該事業は、大学・短期大学、地方自治体や様々な地域活動団体との連携協力のもと、地域における課題解決や、地域力再生の取組に大きな役割を果たす効果的な事業です。

また、本事業においては、大学間連携と地域行政が協働（協同）して、教育システムの共有化を行っているばかりか、大学間連携による教育諸事業の基盤形成も担っております。

本事業の廃止は、これらの基盤形成を瓦解させるばかりか、人的、物的、財政的な資源の確保も困難となります。

教育力の向上と将来を担う人材育成を図るためには、大学間連携がますます重要となっており、是非とも本事業を存続されるようお願いいたします。

平成 22 年 11 月 日

コンソーシアム名：

代表者名：

(大学 学長)